
第3章

三人制メカニクス

三人制審判の取り決め事項

1. ポジショニング

- ①無走者・走者三塁のとき……一塁塁審、三塁塁審ともに一・三塁手の約3～4メートル後方ファウルラインの外側に位置する。
- ②走者一塁、一・二塁、一・三塁、満塁（フォースの状態）のとき……一塁塁審は一塁後方ファウルラインの外側、三塁塁審は二・三塁間内野内に位置する。
- ③走者二塁、二・三塁のとき……ノーアウトまたはワンアウトの場合、一塁塁審は一・二塁間内野内、三塁塁審は三塁後方ファウルラインの外側に位置する。
ツーアウトの場合は、三塁塁審が二・三塁間内野内に、一塁塁審は一塁後方ファウルラインの外側に位置する。

2. 外野への打球の責任範囲

A. 両方の塁審がファウルラインの外側に位置した場合

- ①中堅手より向かって右側の打球……一塁塁審が打球の責任を持ち、打球を追った場合、三塁塁審は内野内に移動する。
- ②中堅手より向かって左側の打球……三塁塁審が打球の責任を持ち、打球を追った場合、一塁塁審は内野内に移動（ピボット・ターン）する。

B. いずれかの塁審が内野内に位置した場合

B-1 一塁塁審が内野内に位置した場合

- ①右翼手より向かって右側の打球……球審が打球の責任を持つ。
- ②右翼手から中堅手までの打球……一塁塁審が打球の責任を持ち、打球を追った場合、三塁塁審は内

野内に移動して、二人制の動きになる。

- ③中堅手より向かって左側の打球……………三塁塁審が打球の責任を持つ。

B-2 三塁塁審が内野内に位置した場合

- ①中堅手より向かって右側の打球……………一塁塁審が打球の責任を持つ。
- ②中堅手から左翼手までの打球……………三塁塁審が打球の責任を持ち、打球を追った場合、一塁塁審は内野内に移動して、二人制の動きになる。
- ③左翼手より向かって左側の打球……………球審が打球の責任を持つ。

3. 塁審が打球を追うケース

- ①一塁手または三塁手の後方（内野外）に位置した場合
- イ. 自分の責任範囲の飛球（ライナー）はゴースアウトして、止まって判定する。
 - ロ. トラブルボールになると判断したときは、いい角度をとりながらできるだけ近づいて、止まって判定する。
 - ハ. ライナー性の打球で、明らかにヒットになると判断したときは、打球の行方を確認し、その後のプレイに備える。
- ②内野内に位置した場合
- イ. 判定が容易な飛球（ライナー）のときは内野内にとどまり、打球の行方を確認・判定し、その後のプレイに備える。
 - ロ. トラブルボールになると判断したときは、内野内から外野にゴースアウトして、いい角度をとりながらできるだけ近づいて、止まって判定する。

※トラブルボール

- イ. 右翼線または左翼線寄りの飛球（ライナー）
- ロ. 外野手が前進する地面すれすれの飛球（ライナー）
- ハ. 外野手が背走するフェンス際の飛球（ライナー）
- ニ. 野手が集まる飛球（ライナー）

4. ハーフスイングの判定

- ①右打者のハーフスイングの判定は、常に一塁塁審が行う。
- ②左打者のハーフスイングの判定は、常に三塁塁審が行う。

5. ワーキングエリア

“ワーキングエリア”とは、主として二人制で使われる用語だが、塁審がプレイの進行を見る場所をいう。

“ワーキングエリア”とは、マウンド後方のエリアで（145ページなど参照）、複数の走者を塁審が抱えるときに位置する基本的な場所である。外野ヒットなどで複数の走者が進塁し、いずれの走者にもプレイが起きそうでないときは、このワーキングエリアの中に留まり、プレイの状況を観察する。

ワーキングエリア内にいるときは、常にボールに正体する。触塁は首を振ってチラッと確認する。

もし、特定の塁でプレイが起こる！と塁審が読んだら、そのときはワーキングエリアを出てプレイを見る最適のポジションをとる。だが、他の走者へすぐ次のプレイが起こることを想定して、このエリアから大きく出ることはしない。

アウトを宣告後、塁審が抱える走者が一人になった

ときは、罫審はワーキングエリアから出て、残された走者に近い位置に移動する。

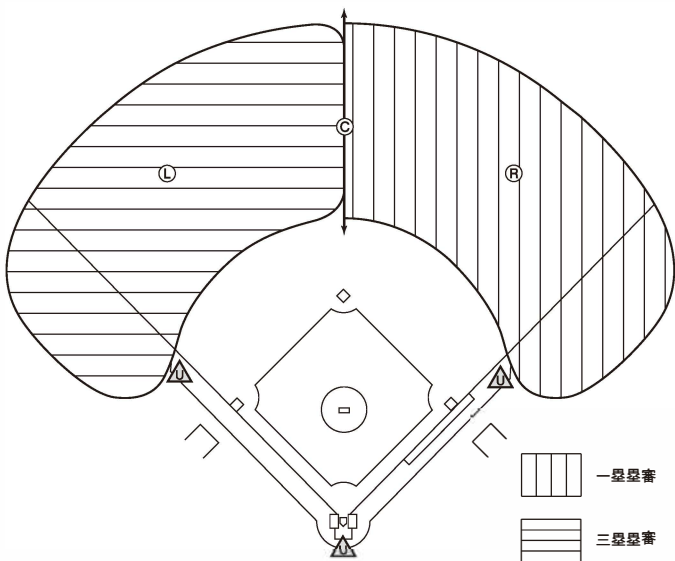
無走者または走者三塁

外野への打球の際の各審判の責任

- (1) 一塁審は、一塁手および三塁手の約3～4メートル後方のファウルラインの外側に位置する。ホームプレートに正対し、投手がボールを持って投手板上に立ったら、ハンズ・オン・ニーズのセットをとって構える。
- (2) 一塁塁審は、中堅手(正面または背走の打球を含む)から右翼線寄りの打球に責任を持つ。
- (3) 三塁塁審は、中堅手から左翼線寄りの打球に責任を持つ。

打球の追い方のヒント：

中堅手が右翼ファウルライン方向に最初にターンしたときは一塁塁審に、また中堅手が左翼ファウルライン方向に最初にターンしたときは三塁塁審に、打球判定の責任がある。



走者二塁、二・三塁

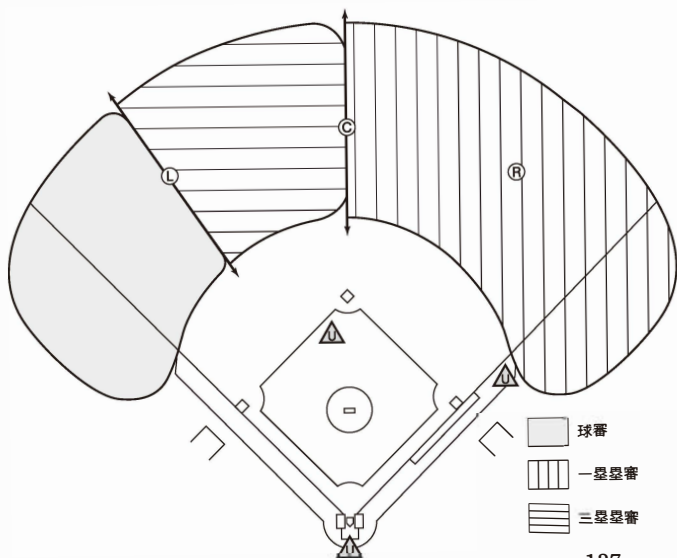
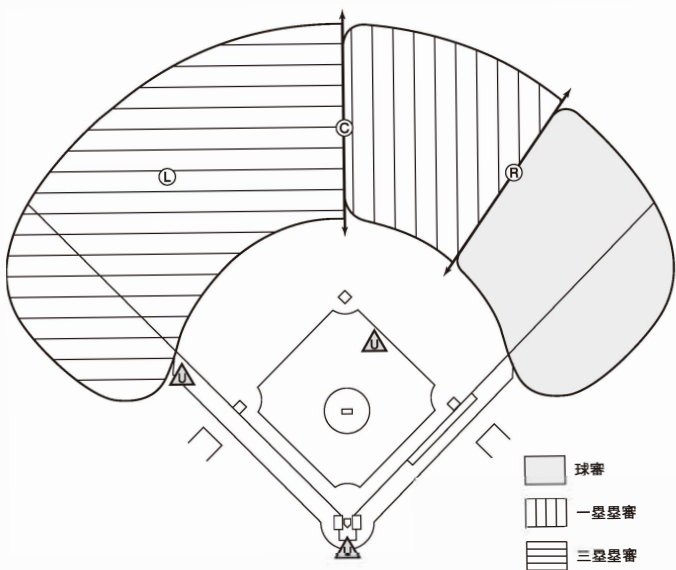
外野への打球の際の各審判の責任

①ノーアウトまたはワンアウトのとき

- (1)一塁塁審は、内野内、一・二塁間に位置する。
- (2)三塁塁審は、三塁後方のファウルラインの外側に位置する。
- (3)三塁塁審は、中堅手(正面または背走の打球を含む)から左翼線寄りの打球に責任を持つ。
- (4)一塁塁審は、中堅手から右翼手(正面または背走の打球を含む)までの打球に責任を持つ。
- (5)球審は、右翼手から右翼線寄りの打球に責任を持つ。

②ツーアウトのとき

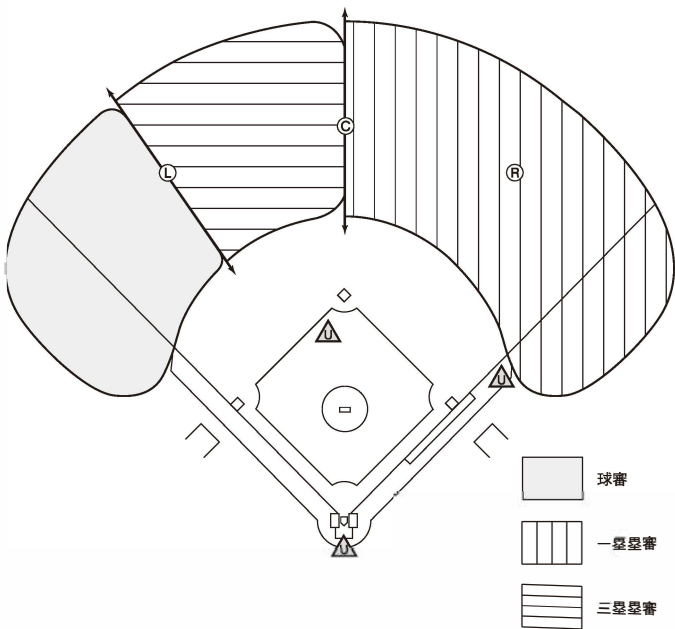
- (1)一塁塁審は、一塁後方のファウルラインの外側に位置する。
- (2)三塁塁審は、内野内、二・三塁間に位置する。
- (3)一塁塁審は、中堅手(正面または背走の打球を含む)から右翼線寄りの打球に責任を持つ。
- (4)三塁塁審は、中堅手から左翼手(正面または背走の打球を含む)までの打球に責任を持つ。
- (5)球審は、左翼手から左翼線寄りの打球に責任を持つ。



走者一塁、一・二塁、一・三塁、満塁

外野への打球の際の各審判の責任

- (1)一塁塁審は、一塁後方のファウルラインの外側に位置する。
- (2)三塁塁審は、内野内、二・三塁間に位置する。
- (3)一塁塁審は、中堅手(正面または背走の打球を含む)から右翼線寄りの打球に責任を持つ。
- (4)三塁塁審は、中堅手から左翼手(正面または背走の打球を含む)までの打球に責任を持つ。
- (5)球審は、左翼手から左翼線寄りの打球に責任を持つ。



無走者(a)

(a-1)中堅手より右側の打球を一塁塁審が追わなかった場合

PL

三塁での“プレイに備える”。

IB

打球の行方を確認・判定後、打者走者の一塁触塁を確認し、一塁および本塁での“プレイに備える”。打者走者が二塁に到達するまでは一塁に留まる。

ⅢB

二塁方向へ真っすぐ移動し、打者走者の二塁での“プレイに備える”。

(a-2)中堅手より右側の打球を一塁塁審が追った場合

PL

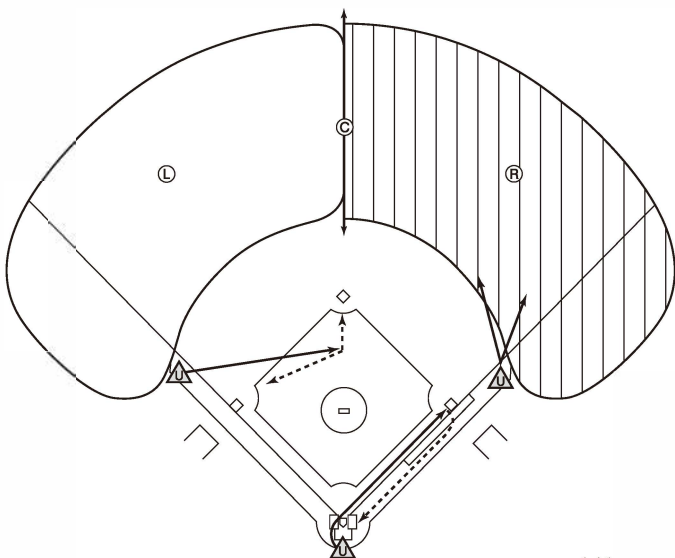
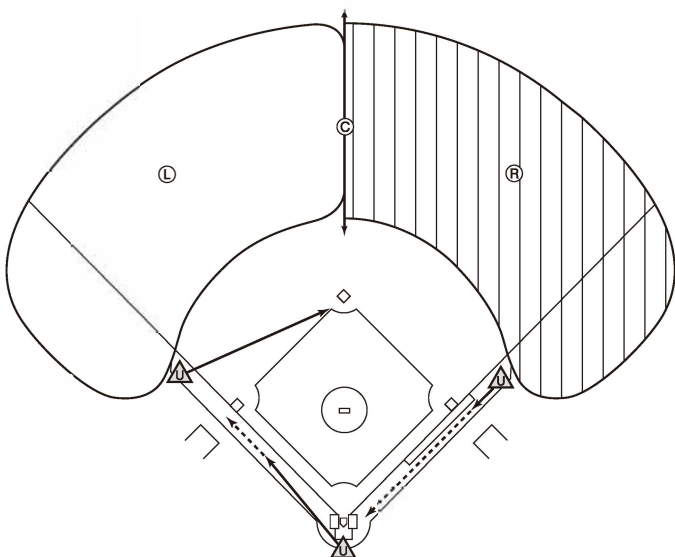
打者走者の一塁触塁を確認後、打者走者が三塁に向かったら本塁に戻る(打者走者の一塁への帰塁に備える)。もし、打者走者が一塁で止まった場合は、一塁塁審が戻るまでその場に留まる。

IB

打球を追い、その行方を確認・判定し、送球を見ながら一塁に戻る。

ⅢB

二塁方向内野内に移動し、二塁および三塁での“プレイに備える”。



無走者(b)

(b-1)中堅手より左側の打球を三塁塁審が追わなかった場合

PL

打球方向にスタートし、マウンドと本塁の中間点で止まって、プレイの状況を見ながら三塁での“プレイに備える”。

IB

内野内に移動して、打者走者の一塁触塁を確認し、一塁での“プレイに備える”。打者走者が三塁に向かったら本塁での“プレイに備える”。

ⅢB

打球の行方を確認・判定後、二塁方向内野内に移動し、二塁での“プレイに備える”。

(b-2)中堅手より左側の打球を三塁塁審が追った場合

PL

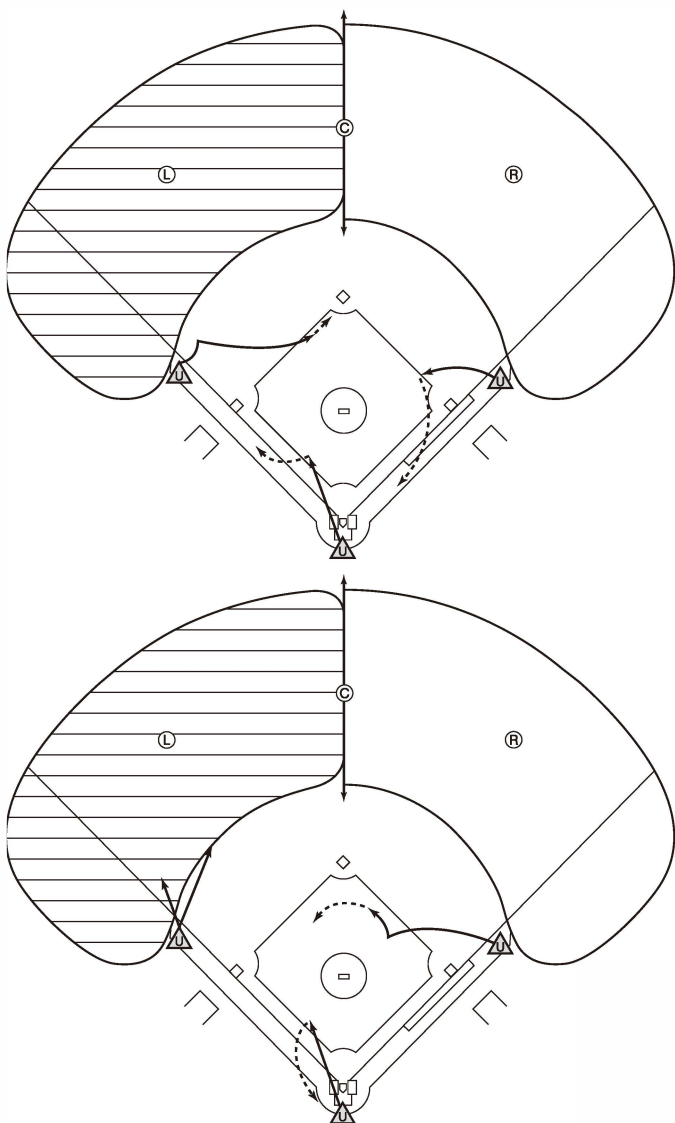
打球方向にスタートし、マウンドと本塁の中間点で止まり、プレイの状況を見ながら本塁に戻る。

IB

内野内に移動し、打者走者の一塁触塁を確認後ピボットをとり、すべての塁での“プレイに備える”。

ⅢB

打球を追い、その行方を確認・判定する。



走者一塁(a)

(a-1)中堅手より右側の打球を一塁塁審が追わなかった場合

PL

三塁での“プレイに備える”。すべてのプレイが終わるまで三塁に留まる。

IB

打球の行方を確認・判定後、打者走者の一塁触塁を確認し、一塁での“プレイに備える”。一塁走者が三塁に向かったら本塁での“プレイに備える”（一塁走者のタッグアップを見る）。

ⅢB

一塁走者の二塁触塁を確認し、二塁および一塁での“プレイに備える”。

付記 一塁塁審が本塁に向かった場合、その後の一塁でのプレイは三塁塁審が責任を持つ。

(a-2)中堅手より右側の打球を一塁塁審が追った場合

PL

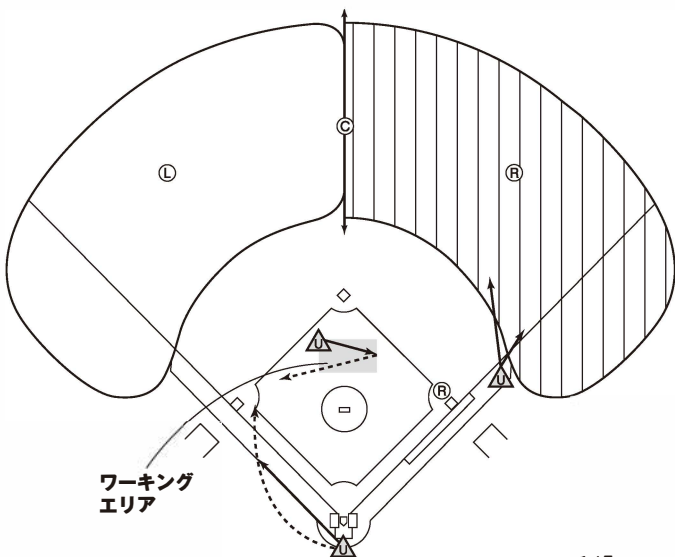
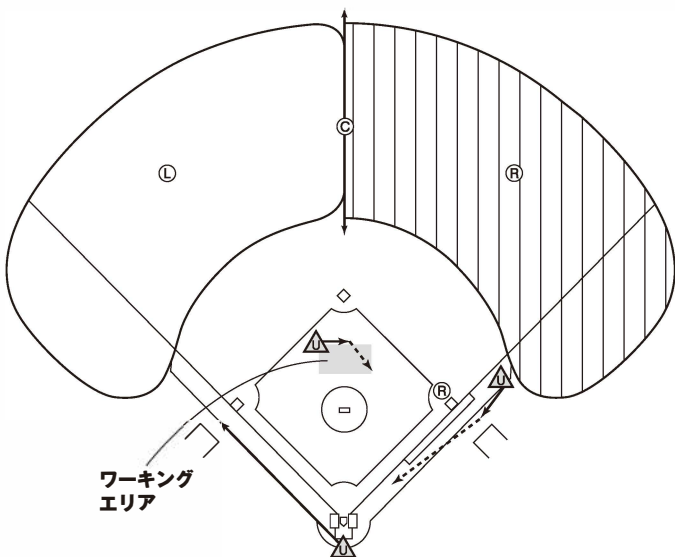
一塁走者（一塁走者のタッグアップを見る）の三塁での“プレイに備える”。もし、本塁でのプレイが生ずることになった場合は、本塁に戻る。

IB

打球を追い、その行方を確認・判定する。

ⅢB

一塁側に移動し、一塁走者の二塁触塁および打者走者の一塁触塁を確認し、二塁および一塁での“プレイに備える”。打者走者が三塁へ進むような状況になった場合は、三塁での“プレイに備える”。



走者一塁(b)

(b-1)中堅手から左翼手までの打球を三塁塁審が追わない場合

PL

三塁での“プレイに備える”。

IB

打者走者の一塁触塁を確認後、一塁での“プレイに備える”。
一塁走者が三塁に向かったら本塁での“プレイに備える”(一塁走者のタッグアップを見る)。

ⅢB

打球の行方を確認・判定後、一塁走者の二塁触塁を確認し、二塁での“プレイに備える”。一塁走者が三塁に向かったときは、打者走者の一・二塁での“プレイに備える”。

付記 一塁塁審が本塁に向かった場合、その後の一塁でのプレイは三塁塁審が責任を持つ。

(b-2)中堅手から左翼手までの打球を三塁塁審が追った場合

PL

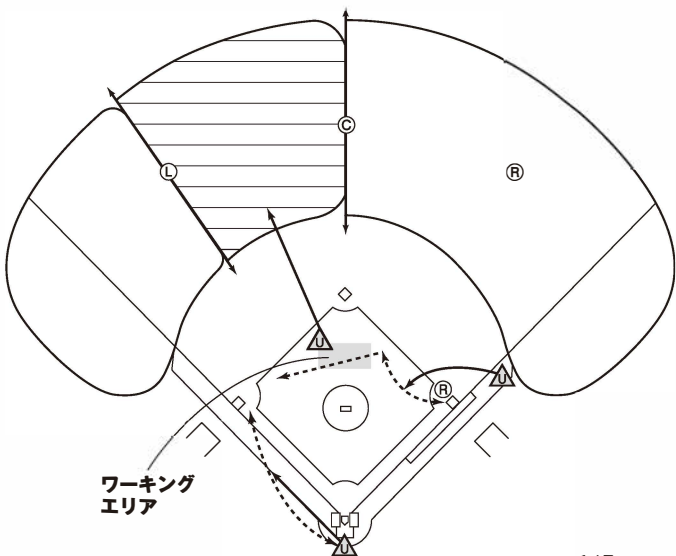
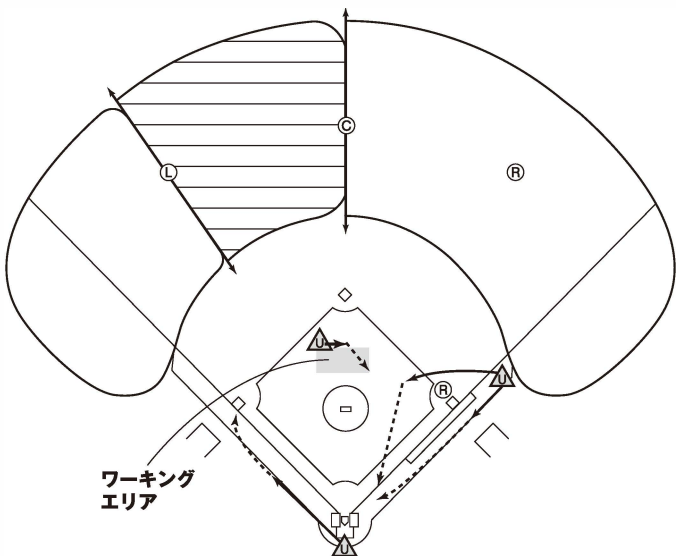
一塁走者の三塁での“プレイに備える”。もし、本塁でのプレイが生ずることになった場合は、本塁に戻る。

IB

内野内に移動し、一塁走者(一塁走者のタッグアップを見る)の二塁触塁および打者走者の一塁触塁を確認する。その後、一塁走者の二塁および打者走者の一・二・三塁での“プレイに備える”。

ⅢB

打球を追い、その行方を確認・判定する。



走者一塁(c)

(c)左翼手より左側(左翼線)に打球が飛んだ場合

PL

三塁ライン上に出て、打球の行方を確認・判定後、三塁での“プレイに備える”。

IB

打者走者の一塁触塁を確認後、一塁での“プレイに備える”。
一塁走者が三塁に向かったら、本塁での“プレイに備える”(一塁走者のタッグアップを見る)。

ⅢB

一塁走者の二塁触塁を確認後、二塁での“プレイに備える”。
一塁走者が三塁に向かったら、打者走者の一・二塁での“プレイに備える”。

付記 一塁塁審が本塁に向かった場合、その後の一塁でのプレイは三塁塁審が責任を持つ。

ランダウンの場合

一・二塁間のランダウンプレイでは、ⅢBは、ダイヤモンド内に位置し、一・二塁間の中間地点から二塁までの半分のプレイの責任を持つ。

IBは、二塁方向に動き、プレイの外側(ダイヤモンドの外側)で、一・二塁間の中間地点から一塁までの半分のプレイの責任を持つ。

PLは、本塁に留まる。

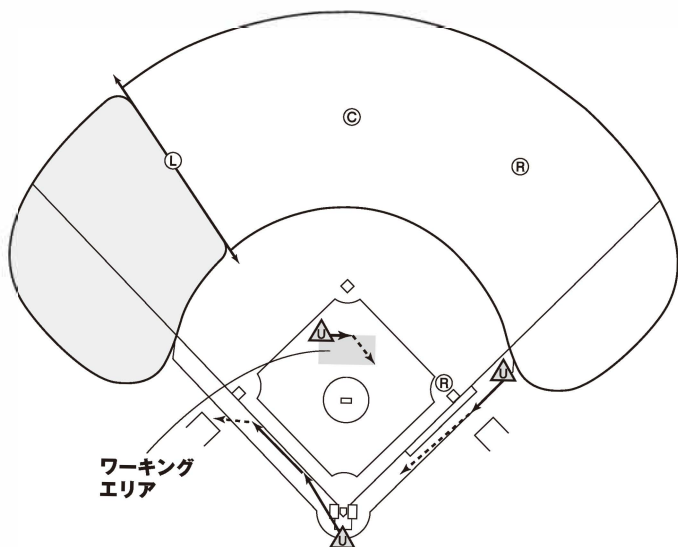
盗塁の場合

PL

本塁に留まる。

ⅢB

二塁での“プレイに備える”。送球が悪送球となり、一塁走者が三塁に向かった場合は、三塁に移動し、三塁での“プレイに備える”。



走者一・二塁(a)

(a-1)中堅手より右側の打球を一塁塁審が追わなかった場合

PL

二塁走者の三塁触塁を確認後、本塁での“プレイに備える”。
二塁走者がタッグアップした場合、三塁での“プレイに備える”。

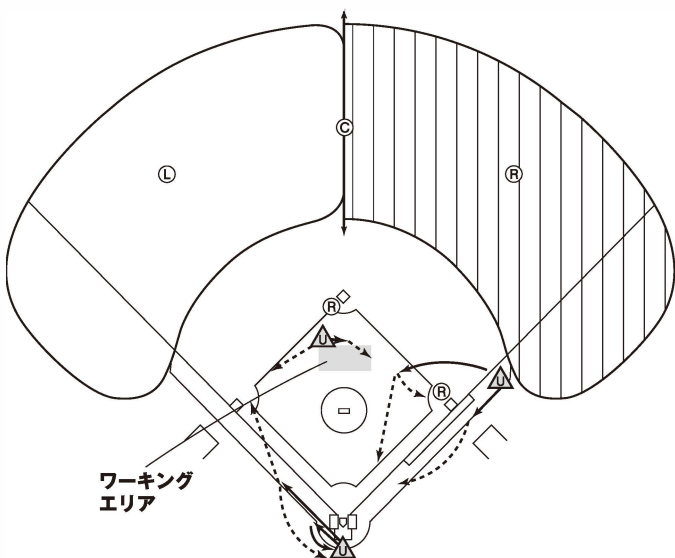
IB

打球の行方を確認・判定後、打者走者の一塁触塁を確認し、
一塁走者の二塁、打者走者の二塁および一塁での“プレイに備える”。球審が三塁に向かったら本塁をカバーする(一塁走者のタッグアップを見る)。

ⅢB

一塁走者の二塁触塁を確認する。その後、二塁走者の三塁および二塁、一塁走者の三塁および二塁での“プレイに備える”(二塁走者のタッグアップを見る)。

- 付記 ①球審が三塁に向かったら、その後の本塁でのプレイは一塁塁審、一・二塁でのプレイは三塁塁審が責任を持つ。
- ②三塁塁審が三塁に向かったら、その後の一・二塁でのプレイは一塁塁審が責任を持つ。



走者一・二塁(a)

(a-2)中堅手より右側の打球を一塁塁審が追った場合

PL

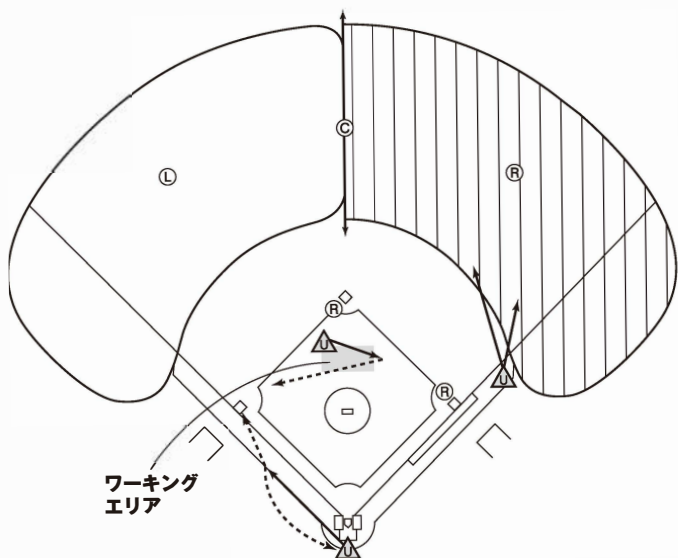
二塁走者の三塁触塁を確認し、本塁での“プレイに備える”。
二塁走者がタッグアップした場合、三塁での“プレイに備える”。

IB

打球を追い、その行方を確認・判定する。

ⅢB

一塁走者の二塁触塁を確認後、打者走者の一塁触塁を確認し(一塁走者および二塁走者のタッグアップを見る)、一・二・三塁での“すべてのプレイ”に備える(二塁走者がタッグアップした際の三塁でのプレイは除く)。



走者一・二塁(b)

(b-1)中堅手から左翼手までの打球を三塁塁審が追わなかった場合

PL

二塁走者の三塁触塁を確認後、本塁での“プレイに備える”。
二塁走者がタッグアップした場合、三塁での“プレイに備える”。

IB

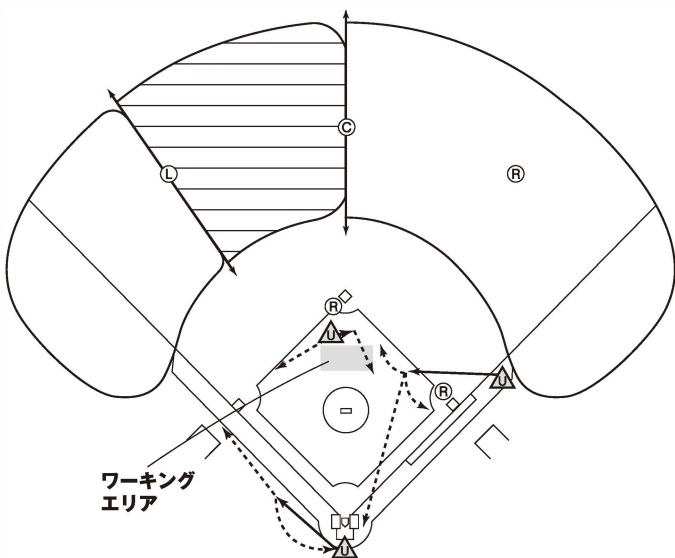
内野内に移動し、打者走者の一塁触塁を確認後、打者走者の二塁および一塁での“プレイに備える”。球審が三塁に向かったら本塁をカバーする(一塁走者のタッグアップを見る)。

ⅢB

打球の行方を確認・判定後、一塁走者の二塁触塁を確認する。その後、二塁走者の三塁および二塁、一塁走者の二塁および三塁での“プレイに備える”(二塁走者のタッグアップを見る)。

付記 ①球審が三塁に向かったら、その後の本塁でのプレイは一塁塁審、一・二塁でのプレイは三塁塁審が責任を持つ。

②三塁塁審が三塁に向かったら、その後の一・二塁でのプレイは一塁塁審が責任を持つ。



走者一・二塁(b)

(b-2)中堅手から左翼手までの打球を三塁塁審が追った場合

PL

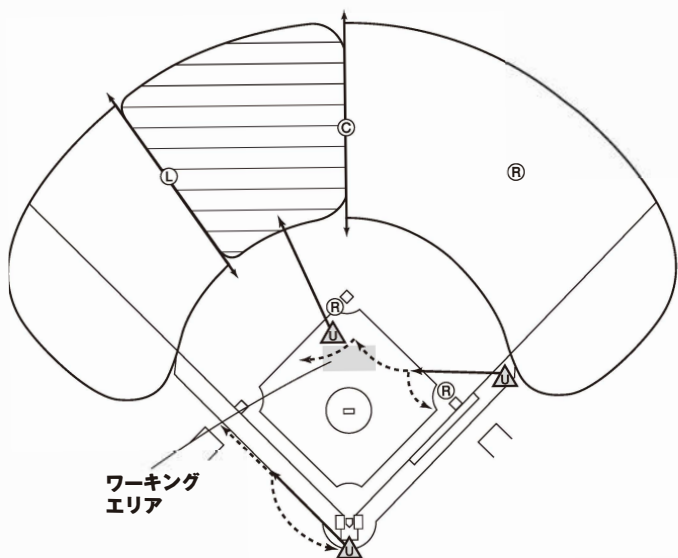
二塁走者の三塁触塁を確認後、二塁走者の三塁、すべての走者の本塁での“プレイに備える”。二塁走者がタッグアップした場合、三塁での“プレイに備える”。

IB

内野内に移動し、一塁走者の二塁触塁および打者走者の一塁触塁を確認する。その後、一塁走者および打者走者の一・二・三塁での“プレイに備える”（一塁走者および二塁走者のタッグアップを見る）。

ⅢB

打球を追い、その行方を確認・判定する。



走者一・二塁(c)

(c)左翼手より左側(左翼線)に打球が飛んだ場合

PL

三塁ライン上に出て、打球の行方を確認・判定後、本塁での“プレイに備える”。二塁走者がタッグアップした場合、三塁での“プレイに備える”。

IB

内野内に移動して、一塁走者の二塁触塁と打者走者の一塁触塁を確認し、一塁走者および打者走者の一・二塁での“プレイに備える”。(一塁走者のタッグアップを見る)。球審が三塁に向かったら本塁をカバーする。

ⅢB

二塁走者の三塁触塁を確認し(二塁走者のタッグアップを見る)、二塁走者の二塁およびすべての走者の三塁での“プレイに備える”(二塁走者がタッグアップした際の三塁でのプレイを除く)。

走者一・二塁(d)

(d)明らかに送りバントが予想される場合

IBが一・二塁間内野内に位置する

PL

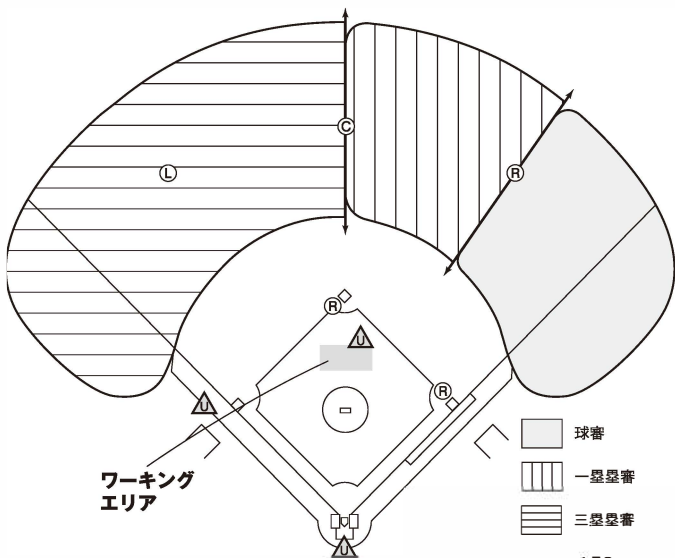
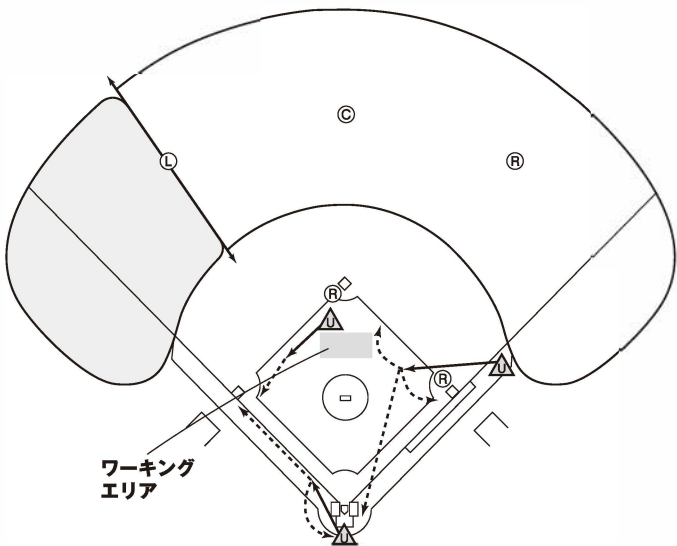
本塁での“プレイに備える”。

IB

二塁走者(帰塁を含む)、一塁走者(帰塁を含む)および打者走者の一・二塁での“プレイに備える”。

ⅢB

三塁での“プレイに備える”。



走者一・三塁(a)

(a-1)中堅手より右側の打球を一塁塁審が追わなかった場合

PL

本塁での“プレイに備える”(三塁走者のタッグアップを見る)。

IB

打球の行方を確認・判定後、打者走者の一塁触塁を確認し、一塁走者と打者走者の一・二塁での“プレイに備える”。(一塁走者のタッグアップを見る)。

ⅢB

一塁走者の二塁触塁を確認し、一塁走者の二塁およびすべての走者の三塁での“プレイに備える”。

付記 三塁塁審が三塁に向かったら、その後の一・二塁でのプレイは一塁塁審が責任を持つ。

(a-2)中堅手より右側の打球を一塁塁審が追った場合

PL

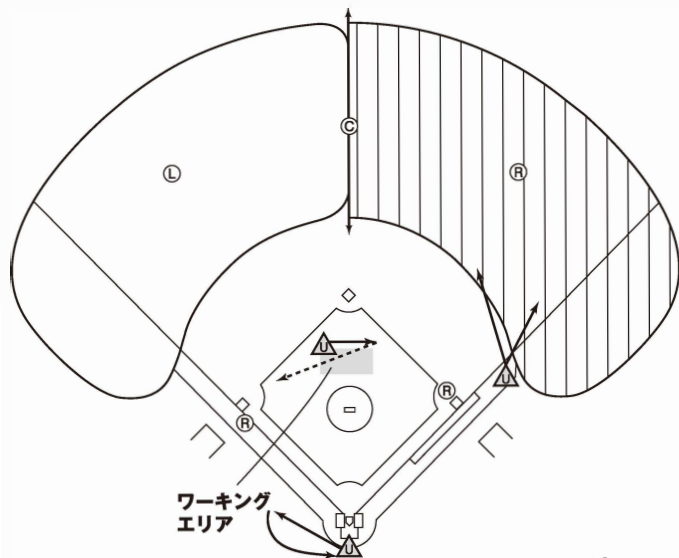
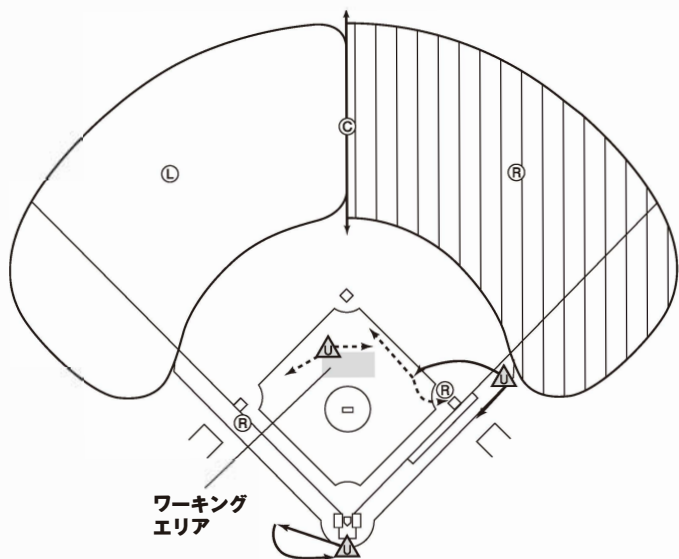
三塁側に移動し、プレイの状況を見ながら本塁での“プレイに備える”(三塁走者のタッグアップを見る)。

IB

打球を追い、その行方を確認・判定する。

ⅢB

一・二塁間に移動し、一塁走者の二塁触塁および打者走者の一塁触塁を確認し、すべての走者の一・二・三塁での“プレイに備える”(一塁走者のタッグアップを見る)。



走者一・三塁(b)

(b-1)中堅手から左翼手までの打球を三塁塁審が追わなかった場合

PL

本塁での“プレイに備える”（三塁走者のタッグアップを見る）。

IB

内野内に移動し、打者走者の一塁触塁を確認後、一塁走者と打者走者の一・二塁での“プレイに備える”（一塁走者のタッグアップを見る）。

ⅢB

打球の行方を確認・判定後、一塁走者の二塁触塁を確認し、一塁走者の二塁およびすべての走者の三塁での“プレイに備える”。

付記 三塁塁審が三塁に向かったら、その後の一・二塁でのプレイは一塁塁審が責任を持つ。

(b-2)中堅手から左翼手までの打球を三塁塁審が追った場合

PL

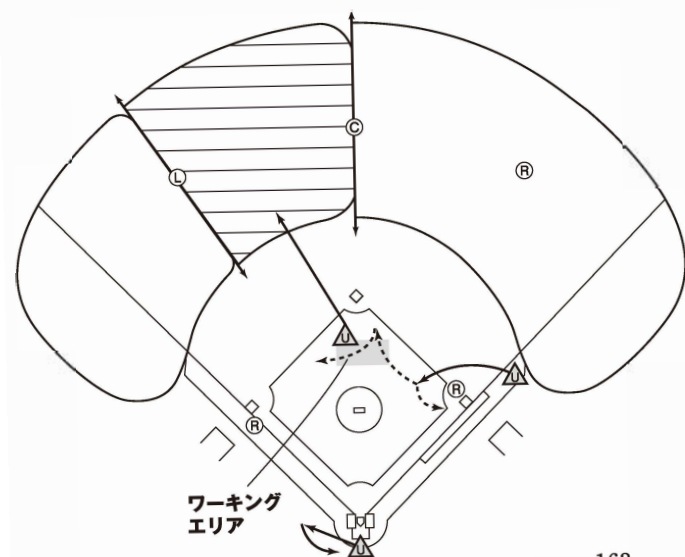
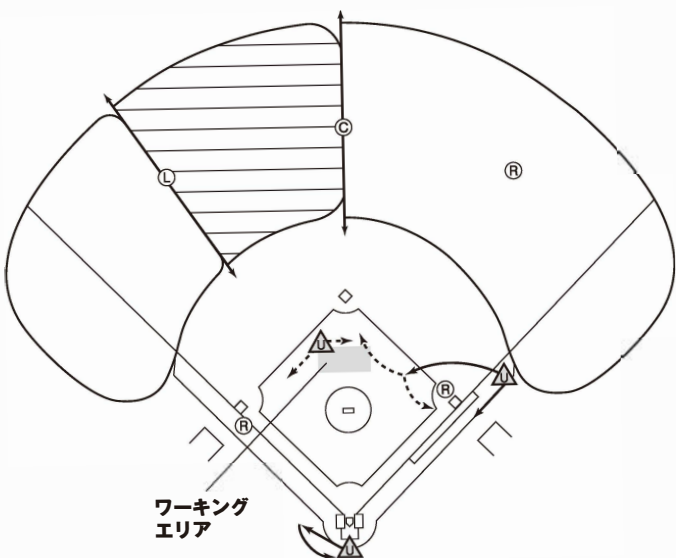
三塁側に移動し、プレイの状況を見ながら本塁での“プレイに備える”（三塁走者のタッグアップを見る）。

IB

内野内に移動し、一塁走者の二塁触塁および打者走者の一塁触塁を確認する。すべての走者の一・二・三塁での“プレイに備える”（一塁走者のタッグアップを見る）。

ⅢB

打球を追い、その行方を確認・判定する。



走者一・三塁(c)

(c)左翼手より左側(左翼線)に打球が飛んだ場合

PL

三塁ライン上に出て、打球の行方を確認・判定後、本塁での“プレイに備える”(三塁走者のタッグアップを見る)。

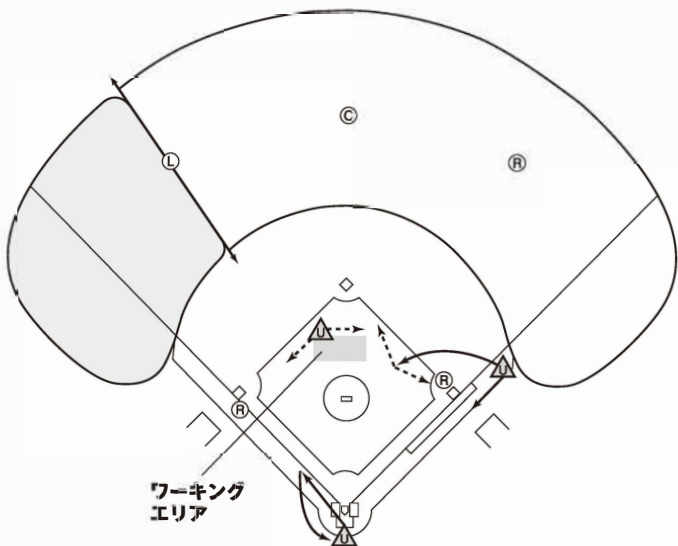
IB

内野内に移動して、打者走者の一塁触塁を確認し、一塁走者と打者走者の一・二塁での“プレイに備える”(一塁走者のタッグアップを見る)。

ⅢB

一塁走者の二塁触塁を確認し、一塁走者の二塁およびすべての走者の三塁での“プレイに備える”。

付記 三塁塁審が三塁に向かったら、その後の一・二塁でのプレイは一塁塁審が責任を持つ。



走者二塁

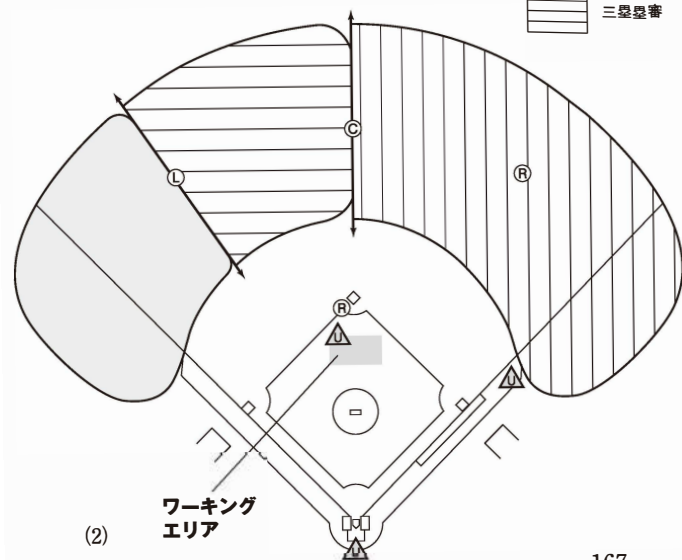
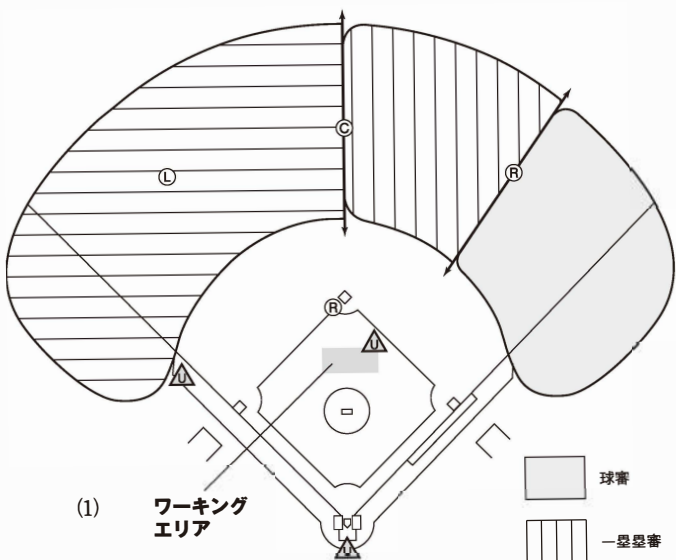
最初に立つ位置

(1)ノーアウトまたはワンアウトのとき

(2)ツーアウトのとき

それぞれの打球に対する動き方については、走者一・二塁 (150～159ページ)を参照。

ただし、「一塁走者」の対応および「二塁走者のタッグアップ」に関する対応は除く。



走者二塁(a)

(a-1)中堅手から右翼手までの打球を一塁塁審が追わなかった場合

PL

本塁での“プレイに備える”。

IB

打球の行方を確認・判定後、ステップバックしながら打者走者の一塁触塁を確認し、二塁走者の二塁および打者走者の一・二塁での“プレイに備える”（二塁走者のタッグアップを見る）。

ⅢB

二塁走者の三塁触塁を確認し、その後の三塁での“プレイに備える”。

(a-2)中堅手から右翼手までの打球を一塁塁審が追った場合

PL

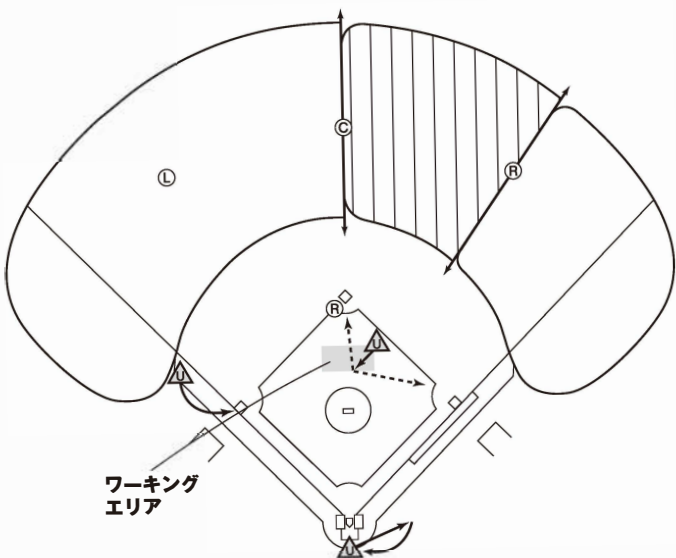
二塁走者の三塁触塁を確認後、本塁での“プレイに備える”。

IB

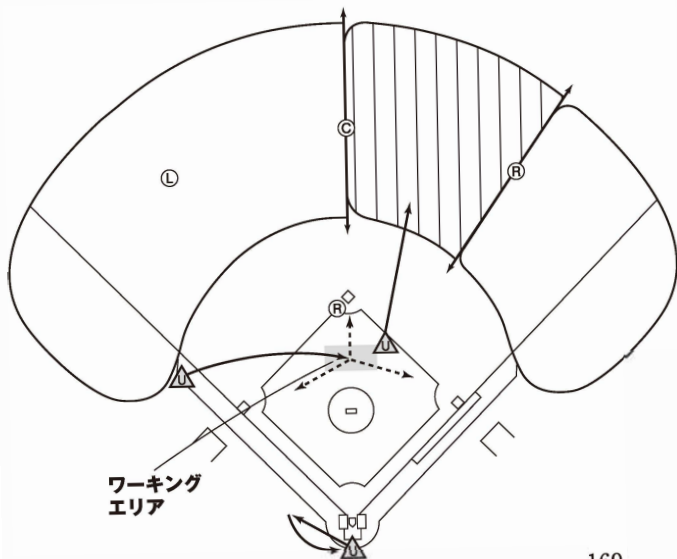
打球を追い、その行方を確認・判定する。

ⅢB

内野内に入りながら、打者走者の一塁触塁を確認し、二塁走者の二・三塁、打者走者の一・二・三塁での“プレイに備える”（二塁走者のタッグアップを見る）。



ワーキング
エリア



ワーキング
エリア

走者二塁(b)

(b-1)中堅手より左側の打球を三塁塁審が追わなかった場合

PL

本塁での“プレイに備える”。

IB

ステップバックし、打者走者の一塁触塁を確認後、二塁走者の二塁および打者走者の一・二塁での“プレイに備える”（二塁走者のタッグアップを見る）。

ⅢB

打球の行方を確認・判定後、二塁走者の三塁触塁を確認して、三塁での“プレイに備える”。

(b-2)中堅手より左側の打球を三塁塁審が追った場合

PL

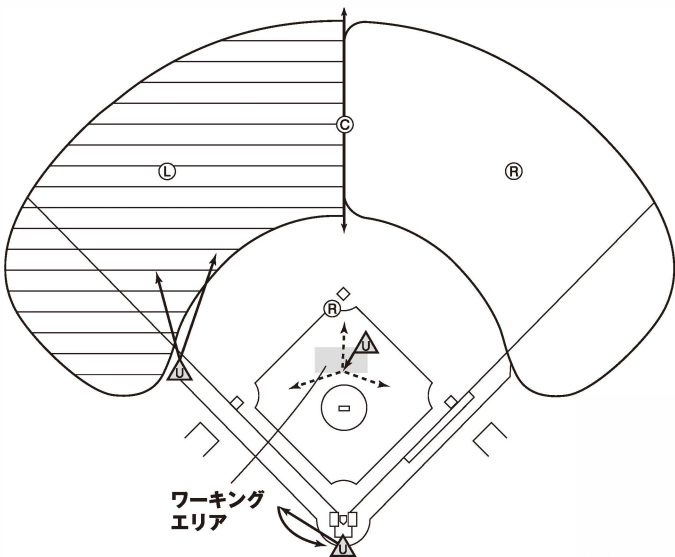
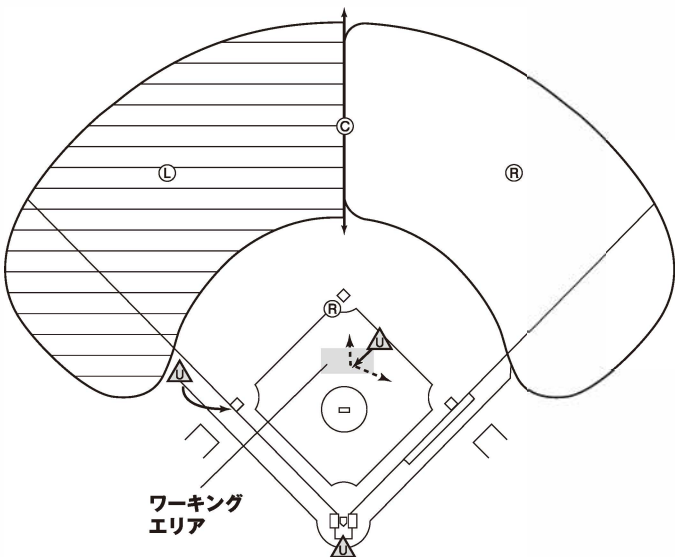
二塁走者の三塁触塁を確認後、本塁での“プレイに備える”。

IB

打者走者の一塁触塁を確認後、二塁走者の二・三塁および打者走者の一・二・三塁での“プレイに備える”（二塁走者のタッグアップを見る）。

ⅢB

打球を追い、その行方を確認・判定する。



走者二塁(c)

(c)右翼手より右側(右翼線)に打球が飛んだ場合

PL

一塁ライン上に出て、打球の行方を確認・判定後、本塁での“プレイに備える”。

IB

ステップバックし、打者走者の一塁触塁を確認後、二塁走者の二塁および打者走者の一・二塁での“プレイに備える”(二塁走者のタッグアップを見る)。

ⅢB

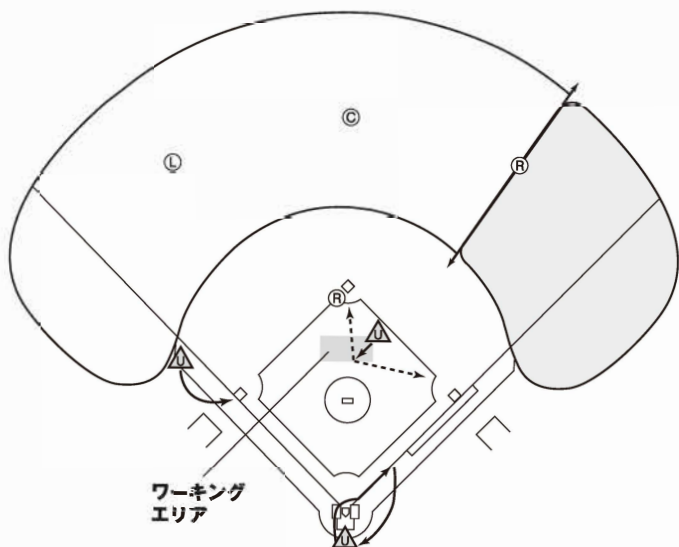
三塁での“プレイに備える”。

ランダウンの場合

*PLは、本塁に留まる。

*IBは、二・三塁間の中間地点から二塁までの半分のプレイの責任を持つ。

*ⅢBは、二・三塁間の中間地点から三塁までの半分のプレイの責任を持つ。



走者二・三塁

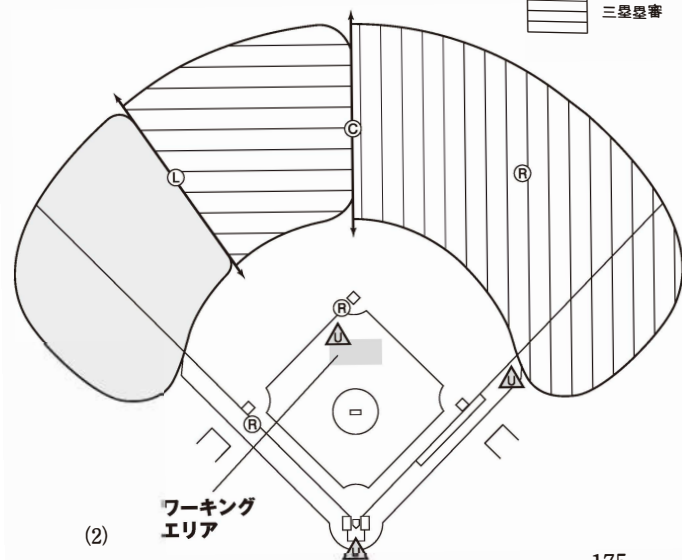
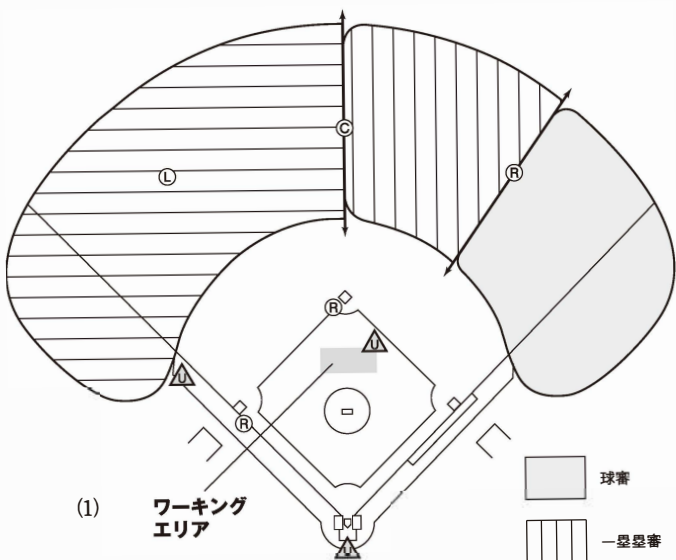
最初に立つ位置

(1)ノーアウトまたはワンアウトのとき

(2)ツーアウトのとき

それぞれの打球に対する動き方については、走者満塁(186～191ページ)を参照。

ただし、「一塁走者」の対応および「二塁走者のタッグアップ」、「三塁走者のタッグアップ」に関する対応は除く。



走者二・三塁(a)

(a-1)中堅手から右翼手までの打球を一塁塁審が追わなかった場合

PL

本塁での“プレイに備える”。

IB

ステップバックし、打球の行方を確認・判定後、打者走者の一塁触塁を確認し、二塁走者および打者走者の一・二塁での“プレイに備える”（二塁走者のタッグアップを見る）。

ⅢB

三塁での“プレイに備える”（三塁走者のタッグアップを見る）。

(a-2)中堅手から右翼手までの打球を一塁塁審が追った場合

PL

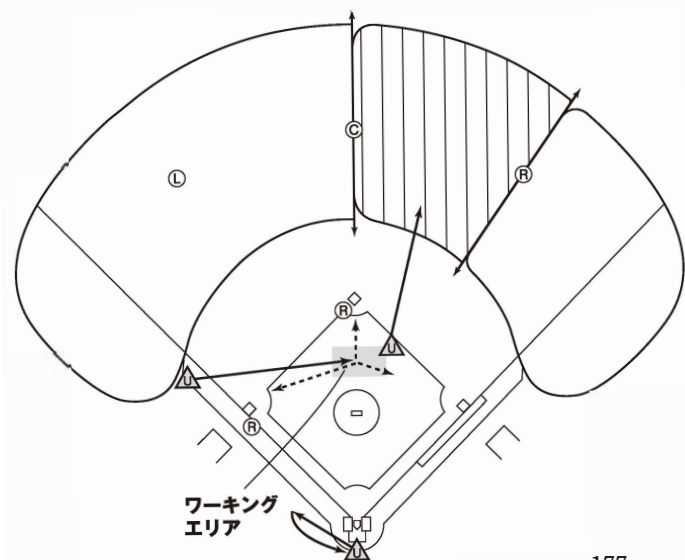
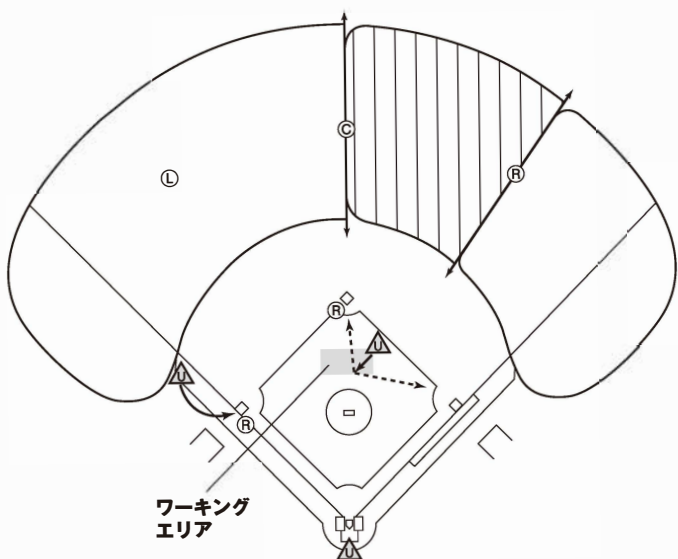
三塁側に移動し、三塁走者の本塁触塁および二塁走者の三塁触塁を確認後、本塁での“プレイに備える”（三塁走者のタッグアップを見る）。

IB

打球を追い、その行方を確認・判定する。

ⅢB

内野内に入り、打者走者の一塁触塁を確認し、すべての走者の一・二・三塁での“プレイに備える”（二塁走者のタッグアップを見る）。



走者二・三塁(b)

(b-1)中堅手より左側の打球を三塁塁審が追わなかった場合

PL

本塁での“プレイに備える”（三塁走者のタッグアップを見る）。

IB

ステップバックし、打者走者の一塁触塁を確認後、二塁走者の二塁および打者走者の一・二塁での“プレイに備える”（二塁走者のタッグアップを見る）。

ⅢB

打球の行方を確認・判定後、二塁走者の三塁触塁を確認して、すべての走者の三塁での“プレイに備える”。

(b-2)中堅手より左側の打球を三塁塁審が追った場合

PL

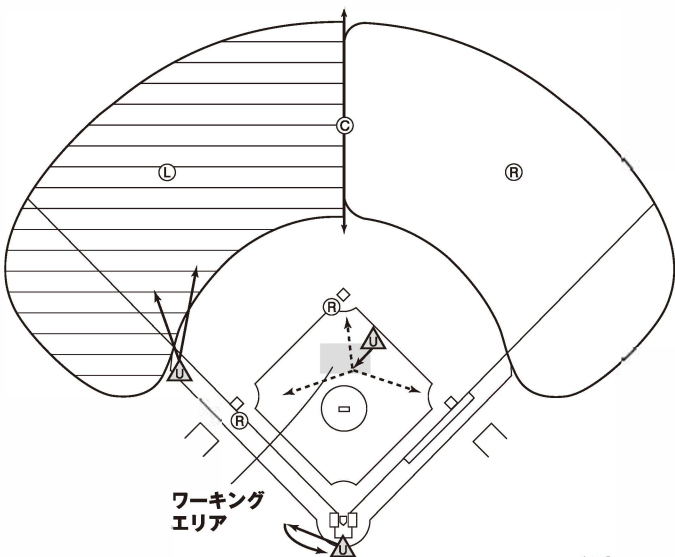
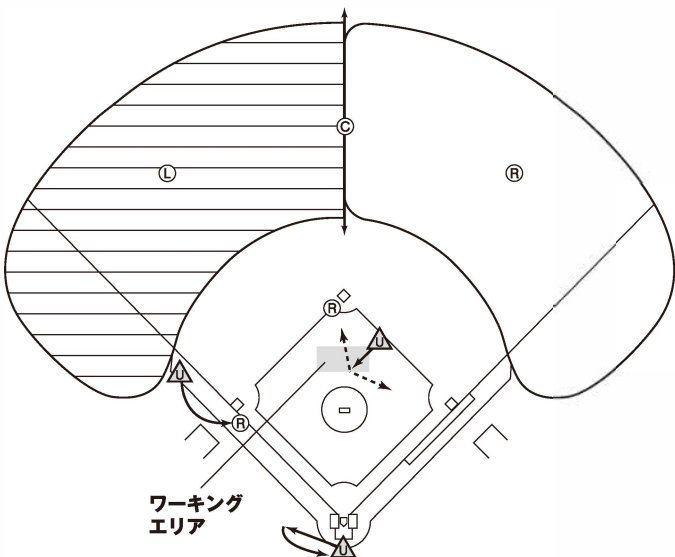
三塁側に移動し、三塁走者の本塁触塁および二塁走者の三塁触塁を確認後、本塁での“プレイに備える”（三塁走者のタッグアップを見る）。

IB

ステップバックし、打者走者の一塁触塁を確認後、すべての走者の一・二・三塁での“プレイに備える”（二塁走者のタッグアップを見る）。

ⅢB

打球を追い、その行方を確認・判定する。



走者二・三塁(c)

(c)右翼手より右側(右翼線)に打球が飛んだ場合

PL

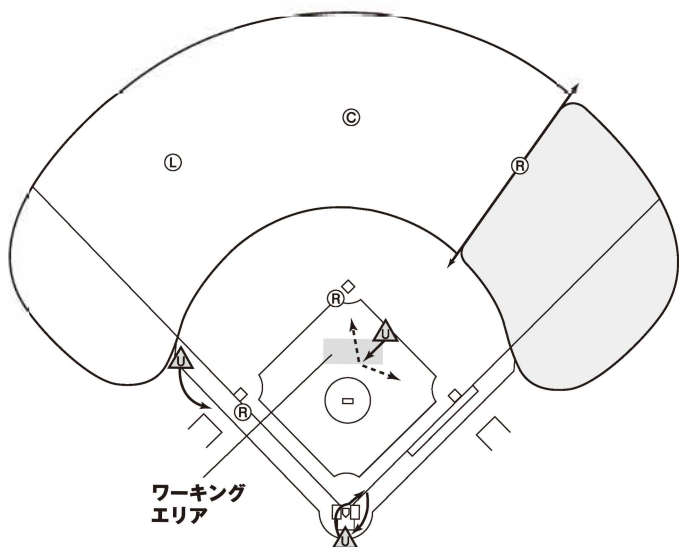
一塁ライン上に出て、打球の行方を確認・判定後、本塁での“プレイに備える”。

IB

ステップバックし、打者走者の一塁触塁を確認後、二塁走者の二塁および打者走者の一・二塁での“プレイに備える”(二塁走者のタッグアップを見る)。

ⅢB

三塁での“プレイに備える”(三塁走者のタッグアップを見る)。



走者三塁(a)

(a-1)中堅手より右側の打球を一塁塁審が追わなかった場合

PL

本塁での“プレイに備える”(三塁走者のタッグアップを見る)。

IB

打球の行方を確認・判定後、打者走者の一塁触塁を確認し、打者走者の一・二塁での“プレイに備える”。

ⅢB

二塁方向内野内へ入り、三塁走者の三塁および打者走者の二・三塁での“プレイに備える”。

付記 三塁塁審が三塁に向かったら、その後の一・二塁でのプレイは一塁塁審が責任を持つ。

(a-2)中堅手より右側の打球を一塁塁審が追った場合

PL

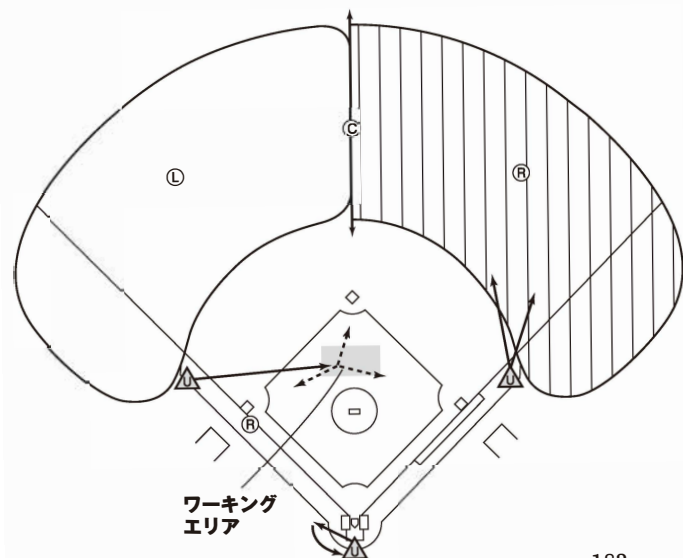
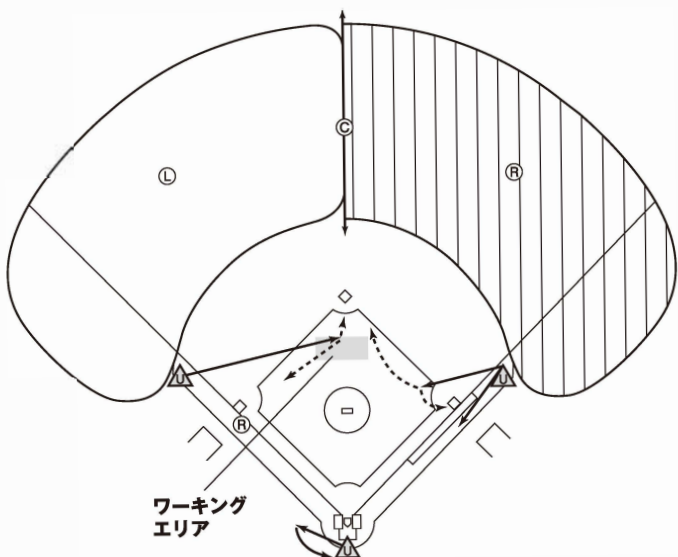
本塁での“プレイに備える”(三塁走者のタッグアップを見る)。

IB

打球を追い、その行方を確認・判定する。

ⅢB

二塁方向内野内の中央に入り、打者走者の一塁触塁を確認後、三塁走者の三塁および打者走者の一・二・三塁での“プレイに備える”。



走者三塁(b)

(b-1)中堅手より左側の打球を、三塁塁審が追わなかった場合

PL

本塁での“プレイに備える”(三塁走者のタッグアップを見る)。

IB

内野内に移動または“リミング”によって、打者走者の一塁触塁を確認後、打者走者の一・二塁での“プレイに備える”。

ⅢB

打球の行方を確認・判定後、三塁での“プレイに備える”。

(b-2)中堅手より左側の打球を三塁塁審が追った場合

PL

本塁での“プレイに備える”(三塁走者のタッグアップを見る)。

IB

内野内に移動し、打者走者の一塁触塁を確認後、三塁走者の三塁および打者走者の一・二・三塁での“プレイに備える”。

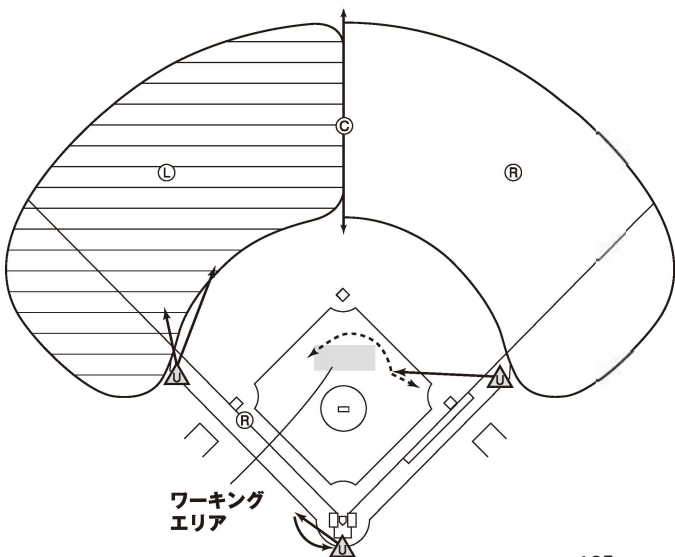
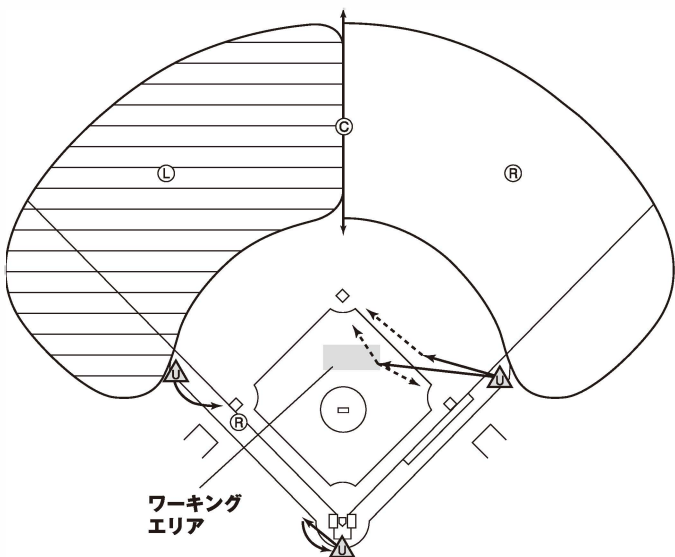
ⅢB

打球を追い、その行方を確認・判定する。

ランダウンの場合

*PLは、三塁・本塁間の中間地点から本塁までの半分のプレイに責任を持つ。

*ⅢBは、三塁・本塁間の中間地点から三塁までの半分のプレイに責任を持つ。



走者満塁(a)

(a-1)中堅手より右側の打球を一塁塁審が追わなかった場合

PL

三塁側に移動し、三塁走者の本塁触塁と二塁走者の三塁触塁を確認後、本塁での“プレイに備える”（三塁走者のタッグアップを見る）。

IB

打球の行方を確認・判定後、打者走者の一塁触塁を確認し、二塁走者の二塁、一塁走者および打者走者の一・二塁での“プレイに備える”（一塁走者のタッグアップを見る）。

ⅢB

一塁走者の二塁触塁を確認し、二塁走者の二塁およびすべての走者の三塁での“プレイに備える”（二塁走者のタッグアップを見る）。

付記 三塁塁審が三塁に向かったら、その後の一・二塁でのプレイは一塁塁審が責任を持つ。

(a-2)中堅手より右側の打球を一塁塁審が追った場合

PL

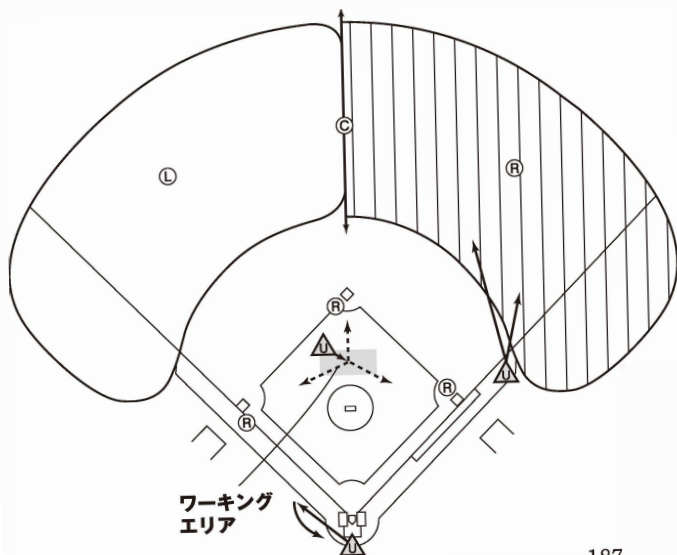
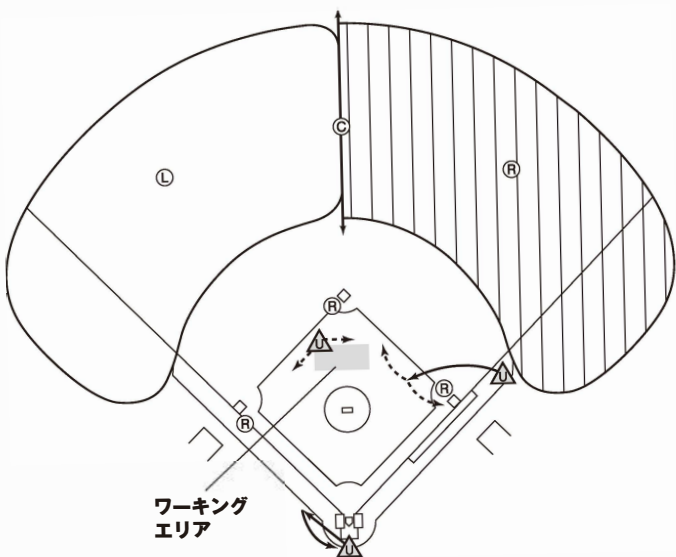
三塁側に移動し、三塁走者の本塁触塁と二塁走者の三塁触塁を確認後、本塁での“プレイに備える”（三塁走者のタッグアップを見る）。

IB

打球を追い、その行方を確認・判定する。

ⅢB

一塁走者の二塁触塁と打者走者の一塁触塁を確認し、すべての走者の一・二・三塁での“プレイに備える”（一塁走者および二塁走者のタッグアップを見る）。



走者満塁(b)

(b-1)中堅手から左翼手までの打球を三塁塁審が追わなかった場合

PL

三塁側に移動し、三塁走者の本塁触塁と二塁走者の三塁触塁を確認後、本塁での“プレイに備える”（三塁走者のタッグアップを見る）。

IB

内野内に移動または“リミング”によって、打者走者の一塁触塁を確認後、二塁走者の二塁、一塁走者および打者走者の一・二塁での“プレイに備える”（一塁走者のタッグアップを見る）。

ⅢB

打球の行方を確認・判定後、一塁走者の二塁触塁を確認し、二塁走者の二塁およびすべての走者の三塁での“プレイに備える”（二塁走者のタッグアップを見る）。

付記 三塁塁審が三塁に向かったら、その後の一・二塁でのプレイは一塁塁審が責任を持つ。

(b-2)中堅手から左翼手までの打球を三塁塁審が追った場合

PL

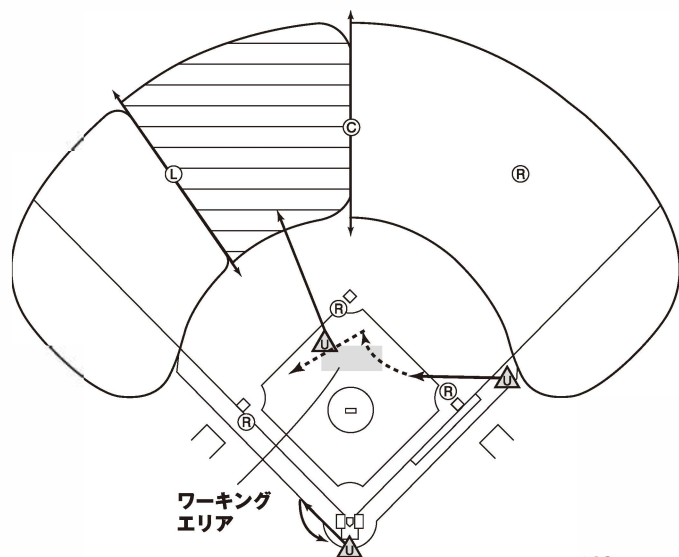
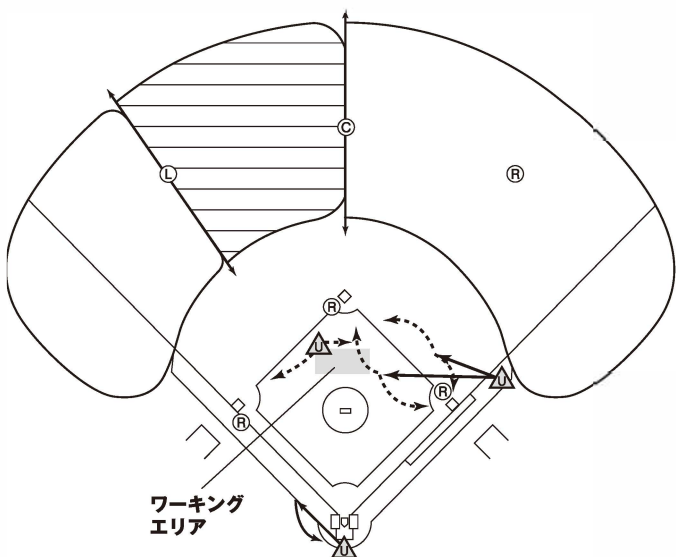
三塁側に移動し、三塁走者の本塁触塁と二塁走者の三塁触塁を確認し、本塁での“プレイに備える”（三塁走者のタッグアップを見る）。

IB

内野内に移動し、一塁走者の二塁触塁と打者走者の一塁触塁を確認後、すべての走者の一・二・三塁での“プレイに備える”（一塁走者および二塁走者のタッグアップを見る）。

ⅢB

打球を追い、その行方を確認・判定する。



走者満塁(c)

(c)左翼手より左側(左翼線)に打球が飛んだ場合

PL

三塁ライン上に出て、打球の行方を確認・判定後、本塁での“プレイに備える”(三塁走者のタッグアップを見る)。

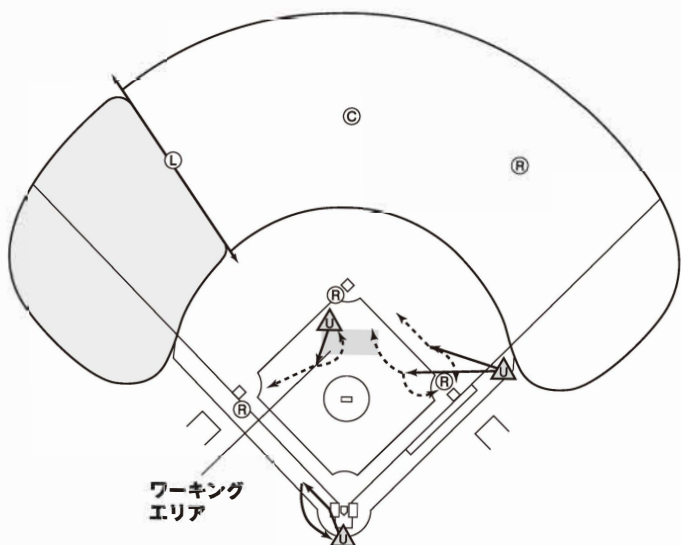
IB

内野内に移動または“リミング”によって、一塁走者の二塁触塁と打者走者の一塁触塁を確認後、二塁走者の二塁、一塁走者および打者走者の一・二塁での“プレイに備える”(一塁走者のタッグアップを見る)。

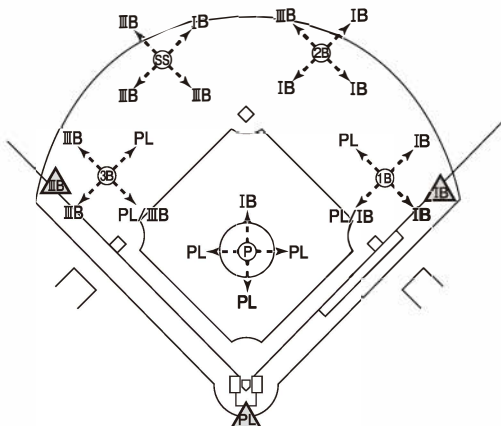
ⅢB

二塁走者の三塁触塁を確認し、二塁走者の二塁およびすべての走者の三塁での“プレイに備える”(二塁走者のタッグアップを見る)。

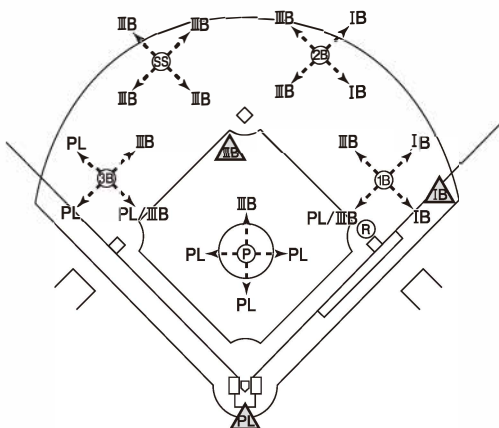
付記 三塁塁審が三塁に向かったら、その後の一・二塁でのプレイは一塁塁審が責任を持つ。



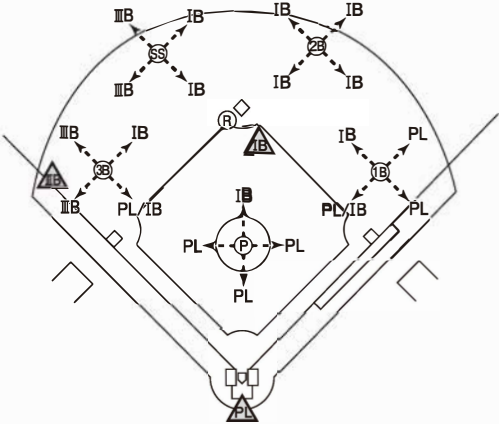
1. 内野へのライナーのキャッチ／ノーキャッチの責任分担 (無走者の場合)



2. 内野へのライナーのキャッチ／ノーキャッチの責任分担 (走者一塁の場合) (三塁塁審が中にいる場合)



3. 内野へのライナーのキャッチ／ノーキャッチの責任分担
(走者二塁の場合) (一塁塁審が中にいる場合)



【注】

● “リミング”

IBが、一・二塁を結ぶラインの外側から一・二塁のプレイに備える動きをいう(走者二塁、走者三塁、走者一・二塁、走者一・三塁、走者二・三塁、満塁で、中堅手から左側の外野飛球を三塁塁審または二塁塁審が追った場合)。